

フルクタン β -(2,1)-フルクトシダーゼ

Cat. No. EXWM-3836

Lot. No. (See product label)

はじめに

【明】 EC 3.2.1.80の活動の一つであるフルクタン β -フルクトシダーゼを持っています。最良の基質は、1-ケストース [β-D-フルクトフラノシル-(2→1)-β-D-フルクトフラノシル α-D-グルコピラノシド] や 1,1-ニストース [β-D-フルクトフラノシル-(2→1)-β-D-フルクトフラノシル-(2→1)-β-D-フルクトフラノシル α-D-グルコピラノシド] のようなイヌリン型フルクタンですが、一部（すべてではない）レパン型フルクタンも加水分解されることがありますが、より【く】なります [EC 3.2.1.154、フルクタン β -(2,6)-フルクトシダーゼを参照]。スクロースは非常に良くない基質ですが、場合によっては酵素活性を大幅に抑制することがあります。

【別名】 β-(2-1)-D-フルクタン フルクトヒドロラーゼ; β-(2-1)フルクタン エクソヒドロラーゼ; イヌリンアーゼ; 1-FEH II; 1-フルクタン エクソヒドロラーゼ; 1-FEH w1; 1-FEH w2; β-(2-1)-結合特異的 フルクタン-β-フルクトシダーゼ; β-(2,1)-D-フルクタン フルクトヒドロラーゼ

製品情報

【形態】 液体または凍結乾燥粉末

【EC番号】 EC 3.2.1.153

【CAS登録番号】 1000593-08-7

【反応】 フルクタン中の末端の非還元性 (2→1) 結合β-D-フルクトフラノース残基の加水分解

【備考】 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に【く】じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

【保存方法】 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。